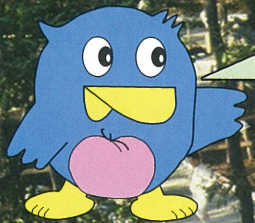




四ツ塚古墳群と 群集墳

『山梨県森林公園 金川の森』周辺には四ツ塚古墳群・経塚古墳・
長田古墳群・国分古墳群があります。
四ツ塚24号墳や経塚古墳は、発掘調査が行われ、整備されています。

千四百年の時を超えて、
古墳巡りの旅にしよう。



ぼくはフッキーです。
ぼくが『金川の森』を
案内します。



千年の都に息づく遺跡

約60基の群集墳 ～四ツ塚古墳群

『金川の森』で、群集墳を訪ねよう！

四ツ塚古墳群

四ツ塚古墳群は『山梨県森林公園 金川の森』周辺にあります。昭和56年(1981)中央自動車道建設前に21基の古墳が発掘調査され、平成7年(1995)には『金川の森』公園建設工事に伴い5基の古墳が発掘調査されました。

公園の工事に伴い発掘調査された古墳は、現地で保存されていて、見学することができます。

発掘調査の結果から、四ツ塚古墳群は古墳時代後期(約1,400～1,300年前)に造られたと考えられています。

『金川の森』にある古墳



四ツ塚23号墳

7世紀に造られた古墳で、全長4.10mの横穴式石室が見つかりました。
古墳の直径は不明です。

四ツ塚24号墳

7世紀前半に造られた円墳です。
古墳の直径は9.0mあり、墳丘の周囲に掘られた溝も見つかりました。

南側に口を開く全長3.1mの横穴式石室(遺体を納める部屋)が見つかり、墳丘が復原されています。

発掘調査中には古墳時代の土器等が出土しました。



四ツ塚24号墳石室

四ツ塚25号墳

7世紀前半に造られた円墳で、古墳の直径は9～11mあります。南側に口を開く全長2.05mの横穴式石室が見つかり、発掘当時のまま保存されています。

発掘調査中には古墳時代の土器、小刀等が出土しました。

四ツ塚26号墳

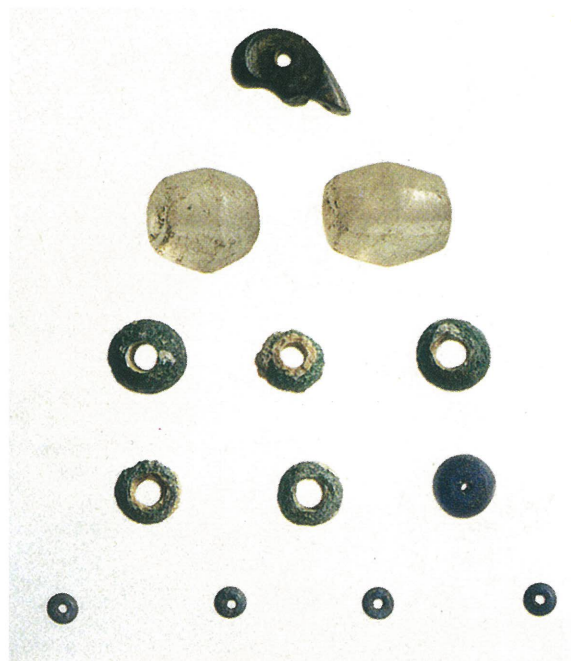
中央自動車道の南側にあり、東には四ツ塚27号墳があります。

7世紀前半に造られた円墳で、古墳の直径は18.0mあります。南西方向に口を開く全長3.50mの横穴式石室が見つかり、墳丘が復原されています。

発掘調査中には勾玉^{まがたま}・水晶の切子玉^{きりこだま}・ガラスの玉・刀の部品など豊富な副葬品（遺体と共に埋めた物）が出土しました。



四ツ塚26号墳石室



四ツ塚26号墳出土品(アクセサリー)

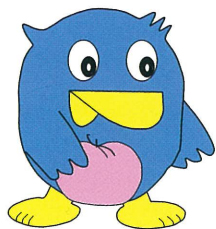
1番上：^{まがたま}勾玉 2段目：^{きりこだま}水晶の切子玉
3段～5段目：ガラスの玉

※四ツ塚古墳群の出土品は山梨県立考古博物館で保管されています。

四ツ塚27号墳

中央自動車道の南側にあり、南西には四ツ塚26号墳があります。

7世紀前半に造られた円墳で、古墳の直径は約7.0mあります。北西側に口を開く全長2.0mの横穴式石室が見つかり、墳丘が復原されています。



四ツ塚古墳群位地図



四ツ塚古墳群周辺の古墳

経塚古墳

発掘調査中には鉄斧^{てつぶ}が1点出土し、山梨県立考古博物館で保管されています。



経塚古墳発掘状況（真上より撮影）



復元された経塚古墳

国分古墳群

これまでに8基の古墳が調査され、7世紀に造られたことがわかりました。

四ツ塚古墳群と周辺の古墳



古墳時代後期になると、2～3kmの範囲に数十～数百基の小さい古墳が造られるようになります。これを群集墳と呼びます。

群集墳は直径7m～20mの円墳が多く、横穴式石室に、数体の遺体を埋葬しています。

石和温泉駅～(タクシー15分)～金川の森・四ツ塚古墳群～(徒歩15分)～甲斐国分寺跡～(徒歩10分)～甲斐国分尼寺跡～(徒歩20分)～経塚古墳～(タクシー15分)～石和温泉駅

〒406-0031 山梨県笛吹市石和町市部809-1 電話055-261-3342
～このスポットガイドは、文化庁の補助金を受けて作成しています～